

ジュビロ磐田 小川大貴・山田大記両選手と 小児病棟の子どもたちが クリスマスに交流します

聖隷浜松病院スポーツ整形外科（部長 船越雄誠）は、1994年よりジュビロ磐田とサポート契約（チーフチームドクター）を結んでいます。そのご縁で、静岡県出身の小川大貴選手、浜松市出身の山田大記選手から、今年もクリスマスに小児病棟の子どもたちを元気づけたい・励ましたいとお話をいただきました。

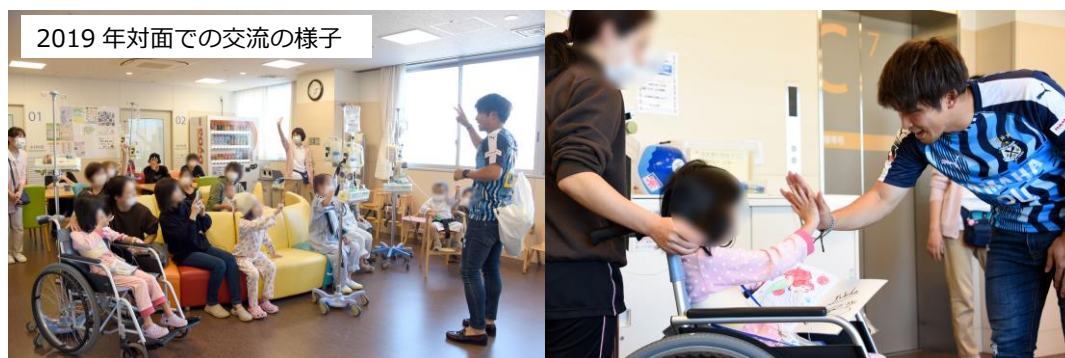
クリスマスの交流は2019年にスタートし、コロナ禍においてもリモートでの交流を続けていました。昨年も両選手からは「ぜひ対面で」とご希望いただいておりますけれども、当院内の感染管理を考えて叶いませんでしたが、今年は **4年ぶりに対面で交流** いただくこととなりました。

当日は入院中のお子さんやご家族がデイルームに集まり、両選手から一人一人に直接クリスマスプレゼントを手渡していただき、ふれ合いやお話など交流の時間をとっていただきます。また、病室から出られないお子さんには直接訪問していただく予定です。

『小児病棟クリスマス交流会』日時：2023年12月22日（金）14時～



リモート時もプレゼントを直接お届けいただけていました



2019年対面での交流の様子

2選手の立ち上げた「一般社団法人 Re:Frame」の活動の一環です

<https://syncable.biz/associate/2022ReFrame/member>

貴社にて紹介いただけますと幸いに存じます。

取り上げていただける際は、予め下記へご一報ください。よろしく願いいたします。

【問い合わせ先】聖隷浜松病院 学術広報室 太田、北岡 TEL053-474-2753・FAX053-474-2763